

発火する可能性のある ごみに注意してください！

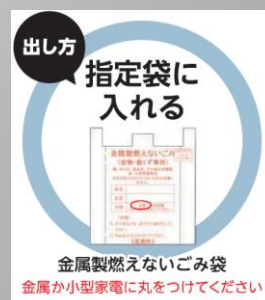
ライター！
ガス缶

- 可燃性ガスが充填された**ライター**や**ガス缶・スプレー缶**等は、中身が残っていると発火・爆発の可能性があります**大変危険**です。廃棄する際は**下記の手順を徹底**していただき、適切な分別をお願いします。※必ず通気がよい屋外等で、火の気に気を付けて行ってください。

1. ライター類の処分手順



輪ゴムや粘着テープで固定し、ガスを完全に抜く



金属製燃えないごみ袋(金属)で出す

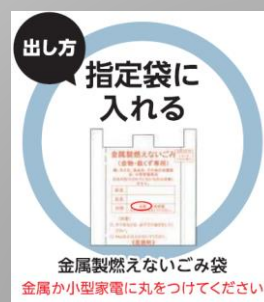
2. ガス缶・スプレー缶等の処分手順



中身が出なくなるまで使い切る
キャップ・ノズルは取り外す



穴空け器具で穴を空ける
(キリや先の尖った農具でも代用可能)



金属製燃えないごみ袋(金属)
で出す

- 収集車や焼却施設で火災が発生すると**収集員や近隣住民の生命にまで危害を及ぼす事態につながりかねません**。そのような事故を絶対に起こさないために、各個人が分別ルールを守ることを徹底しましょう。

福井県内でも
収集車での火災
が多発しています



発火する可能性のある ごみに注意してください！

●近年多く利用されているリチウムイオン電池などの小型充電電池や充電式小型家電は、強い衝撃が加わったり変形したりすると、発熱、発煙、発火の可能性があります**大変危険**です。廃棄する際は町のルールに従い適切な分別の徹底をお願いします。

例：デジタルカメラ、モバイルバッテリー、ハンディファン、電気カミソリ、加熱式たばこ など



→ 発火・炎上するモバイルバッテリー



●収集車や焼却施設で火災が発生すると**収集員や近隣住民の生命にまで危害を及ぼす事態につながりかねません**。そのような事故を絶対に起こさないために、各個人が分別ルールを守ることを徹底しましょう。

充電電池（を含む製品）を収集に出す場合の注意点

- ◆ **充電式小型家電**で本体とバッテリー部分とを分離できるものは、**バッテリー部分のみ**を電池回収容器へ出してください。本体部分は袋に入る大きさのものであれば金属製燃えないごみ袋（小型家電）で出してください。（袋に入らないサイズならエコクル美方へ持ち込み）
- ◆ **リチウムイオンバッテリー**は電池回収容器に出してください。
- ◆ **加熱式たばこ本体**はそのまま電池回収容器に出してください。

※その他のごみの分別方法は若狭町分別冊子の18ページ以降に記載がありますのでそちらをご覧ください。**パソコン・家電4品目は収集・施設持込いずれもできませんのでご注意ください。**

パソコン・家電4品目の処分方法は若狭町HPをご覧ください。

若狭町 リサイクル



火災の原因として、国の基準を満たしていない粗悪な製品が多く流通していることもあげられます。電化製品を購入する際はPSE（技適）マーク  がついているものを選びましょう。